

新町長就任



新町制のスタート 三浦町長による 新たな町づくりの決意

プロフィール

■氏名

三浦

かつひろ
克宏

■生年月日

昭和45年11月14日

54歳

■略歴

平成元年 北海道厚岸潮見高等学校卒業
平成元年 厚岸町役場入庁
平成29年 税財政課長補佐
平成31年 総合政策課長

就任のご挨拶

私は、この度の厚岸町長選挙におきまして、議員の皆様を始めとする、多くの町民の皆様から、温かいご支援をいただき、無投票当選の榮に浴し、去る7月13日に厚岸町長に就任いたしました。

本日、この場に立ち、改めて、町長という職務の重さを実感し、身の引き締まる思いで、町民のために、全力で町政執行に努める決意を新たにしております。

町政施行から124年、前町長、若狹靖氏までの35代にわたり、厚岸町の発展のための多大なご尽力、その功績、誠に偉大で素晴らしいものであります。

私も、前任の方々の足跡を踏み締め、前進する所存であります。町政執行には、議会と町民の皆さんの信頼とご協力が、何よりも重要であると考えております。

私は、厚岸町発展のため、この先どんな困難に直面しても、皆さんと共にその壁を乗り越え、共に喜びを分かち合いたいと心から思っております。

町議会議員の皆さん、並びに町民の皆さん、どうか私に対し、ご支援とご助言を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

ここに、これからの4年間、町政

を担当させていただくに当たり、私の基本的な考え方を申し上げます。

私たちには、先人達が築きあげてきた、豊かな地域資源を守り、さらに発展させていく責任があります。

そして、持続可能な自然環境の保全、伝統文化の継承、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らし、夢を育める環境を整えていくことこそが、『厚岸町の未来を切り拓く』という、私の最大の使命であり、皆さんと共に実現したい『活気と笑顔がふれる厚岸町』であります。

私が、町政運営において最も重視し、力を注いでいきたいのは、これまで以上の『町民参加』によるまちづくりであります。

町民ワークショップや意見募集、このための町職員の意識改革など、町民の皆さんが気軽に意見が言える機会を積極的に創り上げるとともに、自らも足を運び、声を聴き、町の状態を肌で感じ、その思いを、町の未来に活かしていきたいと考えております。

私は、町長への立起にあたり、この想いを『未来を切り拓く 厚岸の力より豊かに より幸せに 笑顔でまちづくり』とし、その実現のため、これから4年間の町政運営につきまして、第6期厚岸町総合計画を基本としながら、5つの重点施策を掲げました。

自然と調和し、誰もが安全・安心で快適に暮らせるまち

まず、1点目は、『自然と調和し、誰もが安全・安心で快適に暮らせるまち』の実現であります。

厚岸町の豊かな自然は、かけがえない財産であります。

持続可能な資源管理や、ごみの削減を進め、この美しい自然環境を次世代に引き継いでまいります。

また、いつ起きるかわからない『巨大地震』や『天津波』をはじめ、近年の急激な気候変動による『豪雨』や『暴風』など、自然災害のリスクが高まっています。

私は、『地域別の避難訓練』や『ワ



ークシヨップ』、『防災士資格取得支援』、『防災備品の充実』や『防災教育の強化』などを通じて、町民一人ひとりの防災意識を高め、自助・共助・公助の連携を密にし、『町民の命と財産を守る』総合的な防災力の強化を進めていきます。